

よく遊び じっくり学び 正しく選ぶ 子



緑小だより 5月号

令和5年4月28日（金）

茅ヶ崎市立緑が浜小学校
校長 菅野 康一

【多様性を認め合うとは】

○今年度の学校経営について

4月14日（金）の全体保護者会でお話させていただきましたが、この紙面をお借りして、本年度の学校経営についておしらせさせていただきますと思います。

◇学校教育目標◇

【よく遊び じっくり学び 正しく選ぶ子】

本校は創立23年目となりますが、初代校長の角田明先生が掲げられた“よく遊び”を文頭に置くこの目標が脈々と受け継がれてきています。学校教育目標がお題目にならないよう、変わらぬ、そして色褪せないこの言葉をしっかりと継承していきたいと思えます。

◇目指す学校像◇

- 子どもたちが、明日もまた来たいと思える学校
- 教職員が、自分は必要とされていると思える学校
- 保護者、地域の方が、子どもたちを安心して通わせられる学校

◇今年度のスローガン◇

【共に学び 助け合い 磨き合う】

子どもも大人も、“ひとりでもできること・みんなでできること・だれかのためにできること”を通して、“感謝の気持ちを表せる人に!”を目指します。

◇今年度の重点目標◇

- ① 多様性を認め合い、支持的風土のある学校作り
- ② 主体的に学ぶ力の育成
- ③ 全教職員のチーム力の育成
- ④ 専門機関との迅速かつ積極的な連携



家庭・地域連携の充実

※今年度より学校運営協議会が発足

多くの大人の目で子どもたちを見守りながら、♪大好きな 緑が浜小学校♪を作っていきたいと思えます!!

ご協力、よろしくお願ひいたします。

さて、今月号のタイトルにもあり、今年度の重点目標の①にたてさせていただいた

『多様性を認め合う』とは、…

自分とは違う個性や価値観などを持っている人がいることを理解し、それを尊重すること。それは「みんな違ってみんないい」という考え方に近いけれど、好きなことを勝手にやっていいということではありません。

その人の言葉に耳を傾けよう、寄り添ってみよう、まず一緒にできる何か一つを探そう、一人でするよりみんなでしたほうがいろいろできる、人に感謝の気持ちが持てる、…

そのような思いをつないでいくことからスタートしましょう。